

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム「さくらはうす」

作成日: 平成 27 年 12 月 24 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	・近隣との関わりを深める為に何をしたら良いのか。	・地域との馴染みの関係を作る。	・ホーム内の行事等は、近隣の方に声掛けや案内をし、参加して頂き交流を深め、馴染みの関係を作り、協力体制に繋げる。	3 ヶ月
2	35	・地域住民・消防団へ避難訓練に参加して頂くための方法。	・地域住民・消防団参加の上、避難訓練を行う。	・消防団の方に一度施設内を見て頂き、現状の避難訓練を説明し、消防団からの意見等を貰い、次回の訓練に参加して頂く。	24 ヶ月
3				・地域住民の方への参加に関しては、まず挨拶回りに出向き、施設へ招待する。施設内構造を説明し職員の体制や状況を報告し、年2回の避難訓練、消火器訓練等に参加して頂くようお願いをする。	6 ヶ月
4	35	・備蓄品の消費期限が分かりづらい。保管場所が分かりにくい。	・備蓄品の管理を見直す。	・備蓄品一覧表を作成する。 ・保管場所の確認を検討します。候補として勝手口に近い棚等。	1 ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。